



2進数でマイナスを表現

プログラマのためのC言語 第6回

2進数

前回

0以上の数

今回

マイナスの数

マイナスの表現方法

絶対値表現

2の補数表現

けたばき表現

1つではない

単純だがコンピュータ的に
都合があまりよくない

コンピュータ的に都合がいい

現在のコンピュータで
一般的に使われるマイナス表現

“

絕對值表現

10進数では正負をどう表現してる？



符号 + 絶対値

+1

-1

10進数では正負をどう表現してる？

符号 + 絶対値

+1

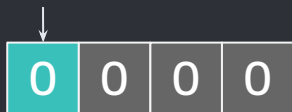
-1

2進数でも同じように考えてみる

※コンピュータは0と1しか扱えない

符号± も **0**と**1** で表現

符号ビット(0なら+, 1なら-)



絶対値 3bitなら 0~7 まで扱える

10進数では正負をどう表現してる？

符号 + 絶対値

+1

-1

2進数でも同じように考えてみる

※コンピュータは0と1しか扱えない

符号± も **0と1** で表現

符号ビット(0なら+, 1なら-)

0 0 0 0

絶対値 3bitなら 0~7 まで扱える

10進数	符号ビット	絶対値	2進数
+7	0	111	0111
+6	0	110	0110
+5	0	101	0101
+4	0	100	0100
+3	0	011	0011
+2	0	010	0010
+1	0	001	0001
+0	0	000	0000
-0	1	000	1000
-1	1	001	1001
-2	1	010	1010
-3	1	011	1011
-4	1	100	1100
-5	1	101	1101
-6	1	110	1110
-7	1	111	1111

10進数では正負をどう表現してる？

符号 + 絶対値

+1

-1

2進数でも同じように考えてみる

※コンピュータは0と1しか扱えない

符号± も **0と1** で表現

符号ビット(0なら+, 1なら-)

0 0 0 0

絶対値 3bitなら 0~7 まで扱える

10進数	符号ビット	絶対値	2進数
+7	0	111	0111
+6	0	110	0110
+5	0	101	0101
+4	0	100	0100
+3	0	011	0011
+2	0	010	0010
+1	0	001	0001
+0	0	000	0000
-0	1	000	1000
-1	1	001	1001
-2	1	010	1010
-3	1	011	1011
-4	1	100	1100
-5	1	101	1101
-6	1	110	1110
-7	1	111	1111

±0

0が2つできる

10進数では正負をどう表現してる？

符号 + 絶対値

+1

-1

2進数でも同じように考えてみる

※コンピュータは0と1しか扱えない

符号± も **0と1** で表現

符号ビット(0なら+, 1なら-)



絶対値 3bitなら 0~7 まで扱える

10進数	符号ビット	絶対値	2進数
+7	0	111	0111
+6	0	110	0110
+5	0	101	0101
+4	0	100	0100
+3	0	011	0011
+2	0	010	0010
+1	0	001	0001
+0	0	000	0000
-0	1	000	1000
-1	1	001	1001
-2	1	010	1010
-3	1	011	1011
-4	1	100	1100
-5	1	101	1101
-6	1	110	1110
-7	1	111	1111

±0

0が2つできる

1 + (-1) = 0 になって欲しいけど、単純に足すと

0001 + 1001 = 1010 → -2

都合がわるい



“

2の補数表現

“

2の補数表現



2の補数表現の考え方



2の補数表現の考え方

補数

オーバーフロー

マイナス(逆元)



2の補数表現の考え方

補数

オーバーフロー

マイナス(逆元)



足すと桁が上がる数

(例)

4なら6とか

8なら2とか

2の補数表現の考え方

補数

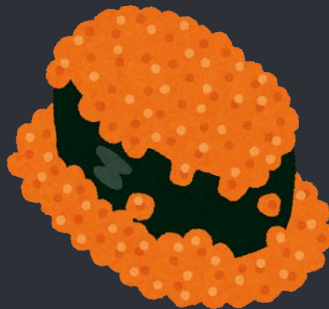


足すと桁が上がる数

(例)

4なら6とか
8なら2とか

オーバーフロー



コンピュータで数値の計算結果が大きくなったときに**桁が溢れること**

溢れた部分は捨てられる

マイナス(逆元)

2の補数表現の考え方

補数

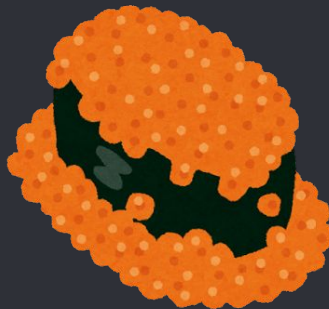


足すと桁が上がる数

(例)

4なら6とか
8なら2とか

オーバーフロー



コンピュータで数値の計算結果が大きくなったときに**桁が溢れること**

溢れた部分は捨てられる

マイナス(逆元)



ある数に足すと0になる数の数を打ち消す数

$$1 + (-1) = 0$$

2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする



2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

1に 足したら0になる数 を求める



2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

1に 足したら0になる数 を求める

x と置く



2の補数表現の考え方

仮に数を **4桁(4bit)** で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に **足したら0になる数** を求める



2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に 足したら0になる数 を求める

	0	0	0	1
+	x	x	x	x
<hr/>				
	0	0	0	0

2進数で書くとこういうこと

2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に 足したら0になる数 を求める

$$x = -1$$

	0	0	0	1
+	x	x	x	x
<hr/>				
	0	0	0	0

2の補数表現の考え方

仮に数を **4桁(4bit)** で表すとする

1に **足したら0になる数** を求める

$$1 + x = 0$$

$$x = -1$$

	0	0	0	1
+	x	x	x	x
<hr/>				
	0	0	0	0

つまり、これが **-1** ということ

xxxx を求める

2進数の -1 がわかる

2の補数表現の考え方

仮に数を **4桁(4bit)** で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に **足したら0になる数** を求める

$$x = -1$$

	0	0	0	1
+	x	x	x	x
<hr/>				
	0	0	0	0

2の補数表現の考え方

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に 足したら0になる数 を求める

$$x = -1$$

	0	0	0	1
+	x	x	x	x
<hr/>				
1	0	0	0	0

xxxx を求める

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に 足したら0になる数 を求める

$$x = -1$$

	0	0	0	1
+	1	1	1	1
<hr/>				
	0	0	0	0

足すと桁が上がる数を入れる

2の補数 という

xxxx を求める

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に 足したら0になる数 を求める

$$x = -1$$

	0	0	0	1
+	1	1	1	1
<hr/>				
	1	0	0	0

足すと桁が上がる数を入れる

2の補数 という

計算すると 桁上がり する

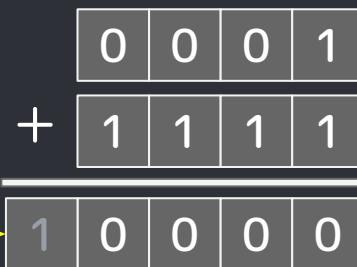
xxxx を求める

仮に数を **4桁(4bit)** で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に **足したら0になる数** を求める

$$x = -1$$



足すと桁が上がる数を入れる

2の補数 という

オーバーフロー

捨てられる

xxxx を求める

仮に数を **4桁(4bit)** で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に **足したら0になる数** を求める

$$x = -1$$

オーバーフロー

捨てられる

	0	0	0	1
+	1	1	1	1
<hr/>				
1	0	0	0	0

足すと桁が上がる数を入れる

2の補数 という

結果的に

足した結果が0

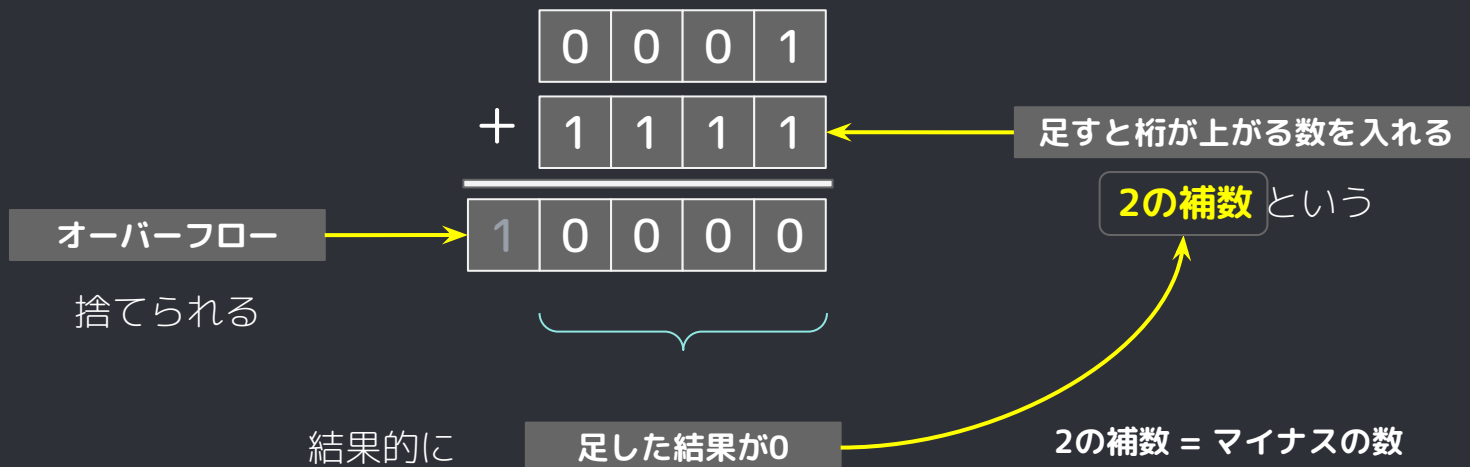
xxxx を求める

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$1 + x = 0$$

1に 足したら0になる数 を求める

$$x = -1$$



xxxx を求める

仮に数を 4桁(4bit) で表すとする

$$5 + x = 0$$

5に 足したら0になる数 を求める

$$x = -5$$



他の数でも同じ、例えば -5 は 1011 になる

2の補数？



- 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

- 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

$$4 + 6 = 10$$

$$0001 + 1111 = 10000$$

$$12 + 88 = 100$$

$$0010 + 1110 = 10000$$

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

○ 基数の補数

減基数の補数

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

○ **基数の補数** : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと
減基数の補数

- 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

- **基数の補数** : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと
減基数の補数

$$4 + 6 = 10$$

$$0001 + 1111 = 10000$$

$$12 + 88 = 100$$

$$0010 + 1110 = 10000$$

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

○ 基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

○ 基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

$$4 + 5 = 9$$

$$0001 + 1110 = 1111$$

$$12 + 87 = 99$$

$$0010 + 1101 = 1111$$

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

○ 基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

		基数の補数	減基数の補数
2	進数	2の補数	1の補数
10	進数	10の補数	9の補数

↑
基数

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

○ 基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

10進数なら「10の補数」「9の補数」がある

10進数	9の補数	10の補数
6	3	4
12	87	88
127	872	873
	減基数の補数	基数の補数

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

10進数なら「10の補数」「9の補数」がある

10進数	9の補数	10の補数
6	3	4
12	87	88
127	872	873
	減基数の補数	基数の補数

2進数なら「2の補数」「1の補数」がある

2進数	1の補数	2の補数
01	10	11
0100	0011	0100
01111111	10000000	10000001
	減基数の補数	基数の補数

● 補数とは？

元の数に足して桁が1つ上がる最も小さい数のこと

基数の補数 : 元の数に足して桁上がりする最も小さい数のこと

減基数の補数 : 元の数に足して桁上がりしない最大の数のこと

10進数なら「10の補数」「9の補数」がある

10進数	9の補数	10の補数
6	3	4
12	87	88
127	872	873
	減基数の補数	基数の補数

+1

2進数なら「2の補数」「1の補数」がある

2進数	1の補数	2の補数
01	10	11
0100	0011	0100
01111111	10000000	10000001
	減基数の補数	基数の補数

+1

1の補数 + 1 = 2の補数

1の補数を求める

2進数の場合は元の数の0,1を反転するだけ

0	0	0	1
---	---	---	---

NOT



1	1	1	0
---	---	---	---

+1



1	1	1	1
---	---	---	---

2の補数を求める

+1して終わり

2の補数表現の特徴(4bitの例)



2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
	0000
	0001
	0010
	0011
	0100
	0101
	0110
	0111
	1000
	1001
	1010
	1011
	1100
	1101
	1110
	1111

4bitで表せる数のパターン

✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
	0000
	0001
	0010
	0011
	0100
	0101
	0110
	0111
	1000
	1001
	1010
	1011
	1100
	1101
	1110
	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
	0001
	0010
	0011
	0100
	0101
	0110
	0111
	1000
	1001
	1010
	1011
	1100
	1101
	1110
	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

2の補数表現の特徴(4bitの例)

+1
↓

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
	1000
	1001
	1010
	1011
	1100
	1101
	1110
	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
	1000
	1001
	1010
	1011
	1100
	1101
	1110
-1	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
-8	1000
-7	1001
-6	1010
-5	1011
-4	1100
-3	1101
-2	1110
-1	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

↑
-1

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
-8	1000
-7	1001
-6	1010
-5	1011
-4	1100
-3	1101
-2	1110
-1	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

特徴

- ✓ 4bitでは **-8 ~ 7** を表せる

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
-8	1000
-7	1001
-6	1010
-5	1011
-4	1100
-3	1101
-2	1110
-1	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

特徴

- ✓ 4bitでは **-8 ~ 7** を表せる
- ✓ 0は1つになる

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
-8	1000
-7	1001
-6	1010
-5	1011
-4	1100
-3	1101
-2	1110
-1	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

特徴

- ✓ 4bitでは **-8 ~ 7** を表せる
- ✓ 0は1つになる
- ✓ マイナスを含む計算も普通に足すだけ
 $7 + (-8) = -1$
 $0111 + 1000 = 1111$

2の補数表現の特徴(4bitの例)

10進数	2進数
0	0000
1	0001
2	0010
3	0011
4	0100
5	0101
6	0110
7	0111
-8	1000
-7	1001
-6	1010
-5	1011
-4	1100
-3	1101
-2	1110
-1	1111

0以上 8パターン

0未満 8パターン

4bitで表せる数のパターン

- ✓ 4bit = 2の4乗 = 16パターン
- ✓ 全体を半分にわけて使う

特徴

- ✓ 4bitでは **-8 ~ 7** を表せる
- ✓ 0は1つになる
- ✓ マイナスを含む計算も普通に足すだけ
 $7 + (-8) = -1$
 $0111 + 1000 = 1111$
- ✓ 先頭のビットが符号を表す符号ビットになる

0	?	?	?
---	---	---	---

0 か +

1	?	?	?
---	---	---	---

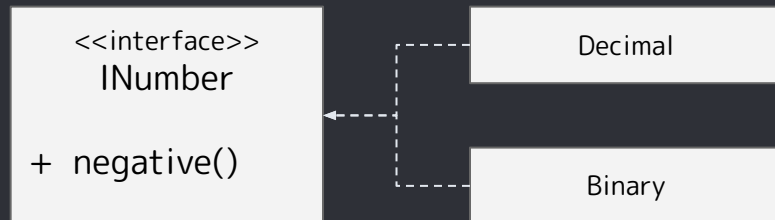
-

● まとめ

- ✓ コンピューターは0と1で表現するしかない
- ✓ 故に0と1でなんとかするというのが基本にある
- ✓ マイナスの数は2の補数で表現
 - ・ オーバーフローを利用して実現(桁数が決まっている)
 - ・ マイナスを含む計算も普通に足すだけでよい

● まとめ

- ✓ コンピューターは0と1で表現するしかない
- ✓ 故に0と1でなんとかするというのが基本にある
- ✓ マイナスの数は 2の補数 で表現
 - ・ オーバーフローを利用して実現(桁数が決まっている)
 - ・ マイナスを含む計算も普通に足すだけでよい





おしまい